

2020年3月1日(日)曇/晴

比良「権現山」

山の会例会主宰

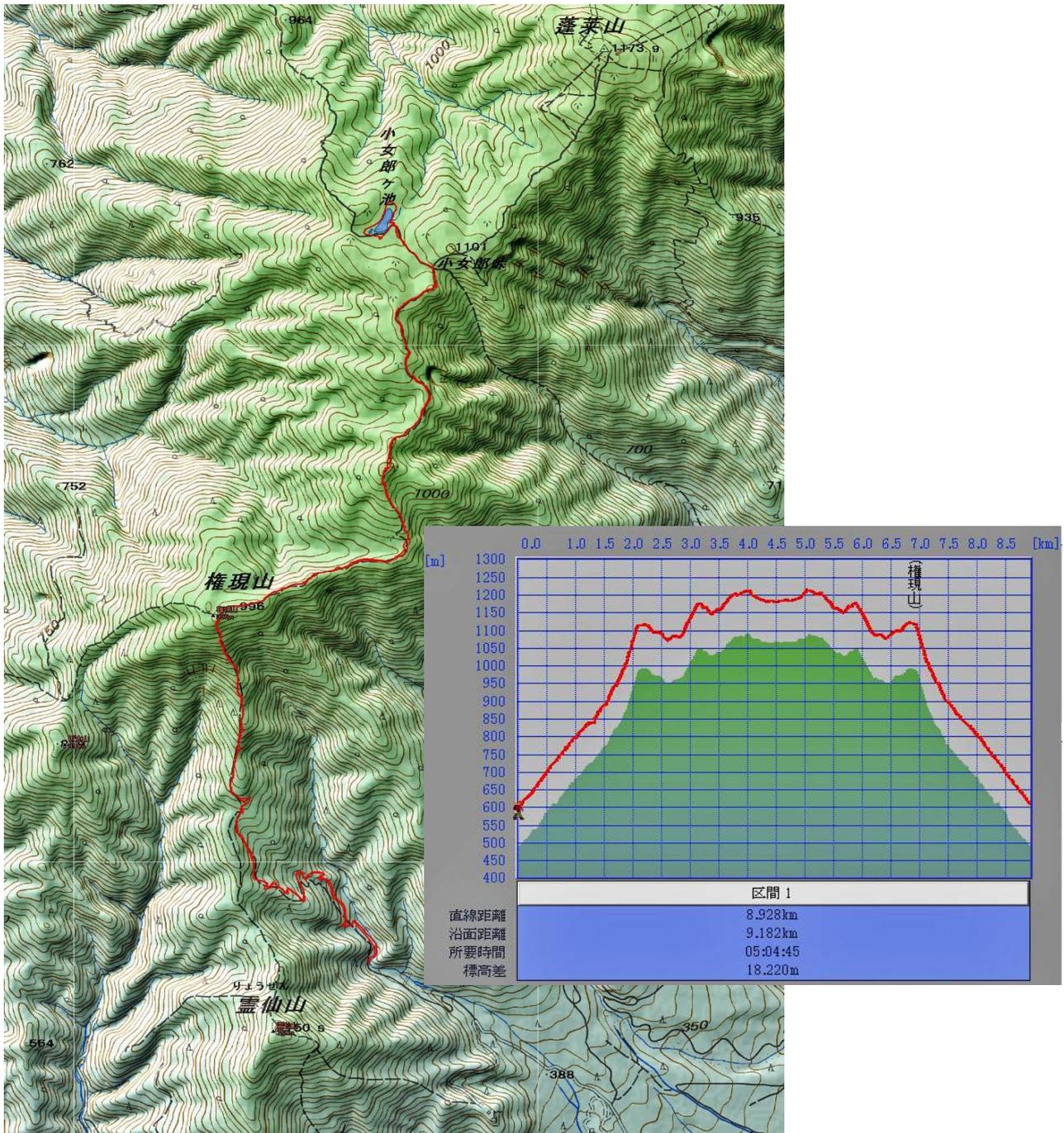
参加者 L: 廣田富三、新井義雄、服部 忠、 計3名

コース距離: 9.2km、所要時間: 5時間04分(休憩含む)

コースタイム: 栗原登山口(9:04)→(9:37)スコノバン→
(10:23)権現山→(10:58)ホッケ山→(11:30)小女郎峠→
(11:35)小女郎池【食事休憩】(12:14)→(12:19)小女郎峠
→(12:44)ホッケ山→(13:12)権現山→(14:09)栗原登山口

* 山行軌跡

* 行程グラフ



山行記： 竹田駅西口に、7時に集合して一路161号線の和邇から栗原集落を抜けて栗原登山口まで車で入る。

登山準備をしている間に二人の登山者が先に登って行かれる、栗原登山口の下では霊仙山に登る人でごったがえって居た。

9時4分登り始めしばらくすると下山者3名とすれ違う、スゴノバン（霊仙山分岐）で衣服調整をしていたがここでは登山者には出会わなかった。

スゴノバンから登っていき740m付近から急登が始まり喘ぎながら権現山にたどり着く、山頂で蓬莱山側から来た登山者数名が来られた。

稜線から蓬莱山側を望むと残雪があり進んでいくと思った以上に残雪の量が多いのと登山道はぬかるみが出来て避けると熊笹を踏んで歩くため足が捕られて腰へ負担がかかる。

空は朝まで降っていた雨で少し霞がかかって展望は良好とはいえないがそこそこ見ることが出来た。

小女郎峠の高台に着き小女郎池がきれいに見える、何時もは熊笹でなかなか見えないが、蓬莱山の横の斜面越しにびわ湖テラスを見ることが出来た。

小女郎池まで行き半時計回りで歩き食事休憩を摂る、正面に池の向こうに武奈ヶ岳を望むことが出来た。

帰途は来た道に戻って行く、権現山からの下山途中で一人の女性が登って来られた、先日も蛇谷ヶ峰へ行くときに横田峠で女性一人と出会ったが今日も数名の方を見かけた。

14時9分に登山口に帰り着く、今日は予想以上に足腰に負担がかかった山登りになった。



登山道の倒木



権現山山頂



残雪の登山道



ホッケ山山頂



下：ホッケ山から北方面を望む





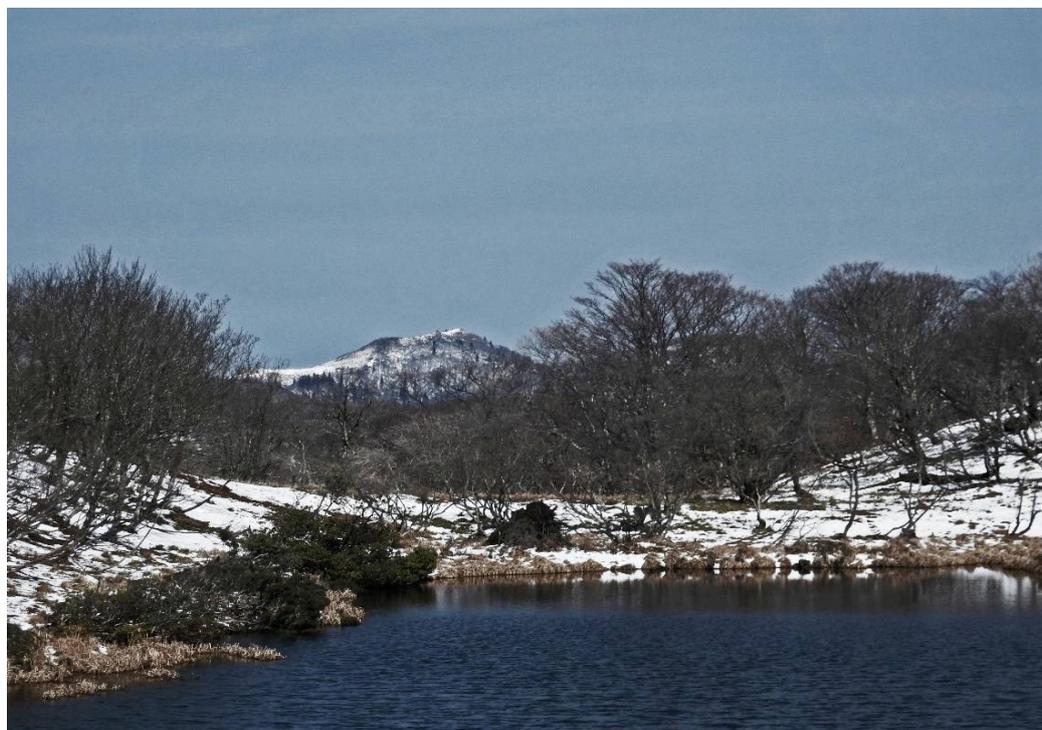
小女郎峠から小女郎池



小女郎峠からびわ湖テラスを望む



小女郎池



小女郎池から武奈ヶ岳を望む